

研究業績 英文表記

和文	
表題	看護大学 4 年生が持つ「進路選択の自己効力感」とその影響要因
著者名	大川内 鉄二 ¹ , 中島 富有子 ¹ , 原 やよい ¹ , 窪田 恵子 ¹
所属	1)福岡看護大学・看護学部
英文	
Title	Career Decision-Making Self-Efficacy and Influential Factors for 4th Year Nursing College
Author	Tetsuji OOKAWACHI ¹ , Fuyuko NAKASHIMA ¹ , Yayoi HARA ¹ , Keiko KUBOTA ¹
Affiliation	1)Fukuoka Nursing College, Department of Nursing
Abstract	<p>要約</p> <p>本研究では，看護大学 4 年生が持つ「進路選択に対する自己効力感」とその影響要因を明らかにすることを目的とした．看護大学 4 年生を対象に質問紙調査を行い，85 名の有効回答を分析した．その結果，「進路選択に対する自己効力感」は，学習意欲合計及び下位因子の【主体的学習行動】【実習・演習に対する期待】【小集団学習への適正】との関連が認められた．学習意欲が高い方が，「進路選択の自己効力感」が高い傾向にあった．また，大学外の友人が多い方が，「進路選択の自己効力感」が高い傾向にあった．</p> <p>看護大学 4 年生に対して，看護師という「進路選択の自己効力感」を高めるには，学習意欲や学外の友人等が影響因子となることを踏まえ，教育の必要性があると考えられた．</p>
keyword	進路選択，自己効力，学習意欲，対人関係

※本データの英文表記は実際の論文上の表記とは異なります。